

テーマ

関西大学東京センター 公開講座

「東京オリンピックの 記憶と期待」

8月22日(土) 13:30~16:30

東京オリンピックの記憶

映画監督・関西大学客員教授 崔 洋一
法政大学教授・元NHK解説委員室副委員長 山本 浩
関西大学 教授 黒田 勇

8月29日(土) 13:30~16:30

東京オリンピックへの期待

東京五輪招致委員 藤原 庸介
サッカージャーナリスト・関西大学客員教授 後藤 健生
山本化学工業株式会社 代表取締役社長 山本 富造
京都教育大学 教授 杉本 厚夫

会場 関西大学東京センター
(JR東京駅日本橋口サピアタワー9階)

聴講対象 首都圏在住の方

受講料金 1,000円(1講座)

定員 200名(事前申込制・先着順)

申込方法 申込締切 8月15日(土)
電話またはFAXでお申込みください。
(8月11日(火)~8月15日(土)はFAXのみ)
※受講票の発行はいたしません。

1964年の東京オリンピックは、日本の高度成長のさなか、戦後日本の新たなアイデンティティとしての平和と繁栄が国際社会によって認定されるイベントとして、日本中が沸き立ち、またその結果、東京は新しい都市として生まれ変わりました。そして、東京はいま、再び、2016年のオリンピック招致に向けて動いています。

45年前の「記憶」は確かにノスタルジーに満ちて活力のあった日本という国と日本人の青春時代の象徴のように、セピア色の中に輝いていますが、そのオリンピックは私たちに何をもたらしたのでしょうか。そして、いま成熟した都市、東京が開催を目指しているオリンピックは、なにを目指し、そして、私たちはそこに何を「期待」すればいいのでしょうか。

二回連続のセミナーでは、まず、第一回目に「東京大会の記憶」をテーマとして、映画監督の崔洋一氏と、元NHKのスポーツアナウンサーであった山本浩法法政大学教授に、メディアが伝えた東京大会と、そしてメディアによって人々に定着した「記憶」の諸相について語っていただきます。

そして、第二回目は、東京五輪招致委員の藤原庸介氏とサッカージャーナリストの後藤健生氏、そして、昨年来、バイオラバー製の高速水着を開発し話題となった山本化学工業社長の山本富造氏に、現在のオリンピックの魅力と課題、そして大会招致への「期待」をそれぞれの立場から語っていただきます。

お申し込み・お問い合わせ

関西大学東京センター

東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー 9階

TEL: 03-3211-1670

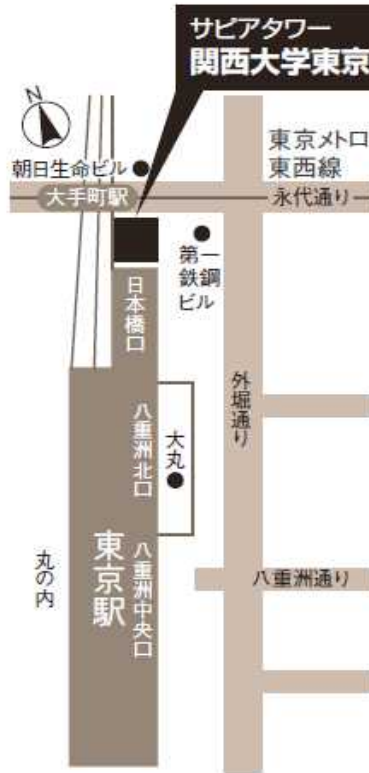
FAX: 03-3211-1671

主催：関西大学 / 後援：読売新聞東京本社

関西大学東京センター公開講座案内

会場案内

- JR東京駅
日本橋口に隣接
- 東京メトロ東西線
大手町駅直結



【入館方法】

1. サビアタワー3階オフィスロビーにある関西大学特設受付に行く。
2. 受付で参加証を提示し、関西大学公開講座への参加を伝える。
3. 受付が確認の上、「ゲストカード」が発行される。
4. 「ゲストカード」を使って、ゲートを通り入館する。

【退館方法】

1. 3階のオフィスロビーから退館する。
2. 「ゲストカード」をゲート横に設置してあるカード入れに返却する。

申し込み・お問い合わせ

関西大学東京センター

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12
サビアタワー9階
TEL : 03-3211-1670 FAX : 03-3211-1671

キリトリ線



FAX送信票

FAX. 03 - 3211 - 1671

関西大学 東京センター 行

公開講座名「東京オリンピックの記憶と期待」申込書

ふりがな			
氏名	会社・所属 (役職名)	()	
ご住所	〒 -		
電話番号	()	参加希望日	8月22日(土) 8月29日(土)

個人情報の取り扱いについて: ご提供頂きました個人情報は、開催に際しての管理・連絡のために使用させていただきます。